



令和6年度

浜松市立浦川小学校グランドデザイン

学校教育目標

「自分らしさを輝かせる子」

第3次浜松市教育総合計画
はままつ人づくり未来プラン

- 未来創造への人づくり
- 市民協働による人づくり



佐久間中学校区
目指す子供の姿

志をもち、自分らしく、
そして逞しく生き抜く子供

重点目標(合言葉)

「自分から気付き・考え、やってみる子」

～やさしさ かしこさ すこやかさ～

やさしさプラン

【温かい心・支え合い】

- <温かい人間関係づくり>
 - ・ 多様性、包摂性を高め、安心して通える学校づくり
 - ・ 笑顔で楽しい学校生活を送る(居場所づくり)
 - ・ 優しく、思いやりのある言葉かけ(ふわふわ言葉の推奨)
- <自己肯定感を高める>
 - ・ 友達の良いところを認める
 - ・ かがやき発表の充実
 - ・ 自他を認め合う心を育む
- <地域を愛する心の育成>
 - ・ 浮森タイムの充実(地域との連携)
 - ・ 生活科・総合的な学習の時間での地域学習、地域探索等の充実
 - ・ 浦川歌舞伎の披露、継承

かしこさプラン

【確かな学力・学び合い】

- <個に応じた学習指導>
 - ・ 小規模校の強みを生かした学習
 - ・ 子供たち一人一人に合った個別最適
- な学びの充実
 - ・ 協働的な学び(学び合い)の充実
 - ・ 少人数指導の充実
- <授業改善>
 - ・ 主体的、対話的で深い学びの実現
 - ・ 教科における見方・考え方を働かせ
- より深い学びにつなげる
 - ・ 思考力、判断力、表現力等の育成
- <充実感、繋がる学び>
 - ・ 振り返りシートの充実(達成感、課題提起など)
 - ・ 学習の足跡を残し、繋がりを意識

すこやかさプラン

【健やかな心身・鍛え合い】

- <挨拶・感謝の心の育成>
 - ・ 挨拶運動の継続、深化
 - ・ 様々な場での自然な挨拶の励行
 - ・ 感謝の心を育てる(ありがとうの木の継続)
- <自分から挑戦、実践>
 - ・ 自分たちでアイデアを出し、より良い学校生活を送る(全校道徳、全校学活)
 - ・ 自分から挑戦し、最後までやり遂げる力の育成
 - ・ 自分たちで考えた運動で、楽しく体を動かす場の設定(全校運動、わんぱくタイムの充実)
- <元気な心と体づくり>
 - ・ 月一回の健康タイムの充実
 - ・ 業間運動でいるいるな運動に取り組み、体力の向上を図る
 - ・ 部活動で心身を鍛え合う

キャリア教育の推進

- 思いを伝え合う
- 自分を見つめる
- 踏み出す
- 自らつなげる

教育の情報化の推進

- 情報活用能力の育成
- ICTの活用
- 情報モラルの育成

学校経営目標

子供も教職員も 笑顔いっぱい 思い出いっぱい
保護者・地域と共に歩み続ける学校

子供・保護者・地域と共に歩み続ける学校

- 子供、教職員が安心・安全・健康で笑顔いっぱいの学校
- 楽しく・分かる授業、地域の協力を得た学校行事、佐久間小との交流などを行い、思い出いっぱいの学校
- 子供一人一人が大切にされ、少人数教育の強みが表れる学校
- 地域・保護者と共につくる学校(ボランティアによる学習支援、環境支援、地域を生かした学習)

組織的に取り組む元気で活力ある「チーム浦川」

- 教職員が教育活動に一生懸命で元気に活躍する学校
- 教職員が温かい人間関係の中、専門性や特性など自分らしさを発揮する学校
- 教職員が力を合わせ、チーム一丸となって課題や業務に取り組む学校

学校

市民協働による人づくり

を進め、ゆとりの中で児童と

子供

地域

浦川小学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)

社会に開かれた教育課程

保護者